2013 年 1 月～2021 年 12 月に当院にて呼吸器外科手術を受けた方へ

「乳癌既往歴のある原発性肺癌手術症例の検討」の実施について

1．研究の対象

2013 年 1 月～2021 年 12 月に当院で原発性肺癌に対して肺切除術を受けられた女性の方。

2．研究目的・方法

乳癌、肺癌は共に女性に多い癌種ですが、乳癌加療後に原発性肺癌を発症する方もしばしばみられます。海外の報告では、乳癌治療の経過観察中に発見される原発性肺癌症例は比較的早期であり、予後が良好であるとされています。そこで、当院において施行された女性の原発性肺癌手術症例を、乳癌の治療歴の有無で比較し、その特徴と術後の予後に関連するかどうかを検討したいと考えております。これまでの診療情報を集積し解析することで、乳癌の既往歴を持つ女性の肺癌患者さんのよりよい管理改善につなげることができるのではと考えています。

診療情報は診療録より収集します。取得した診療情報には番号を付与し匿名化いたします。

3．研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、性別、年齢、喫煙歴、併存疾患、既往歴、血液検査、術式、病理結果、臨床・病理病期、合併症、術後経過等。

4．研究全体の期間と予定症例数

研究期間は当院実施承認後～2027 年 3 月末、症例数は約 700 例程度の予定。

5．研究結果の公表について

本研究の成果は院内、国内外の学会および学術雑誌で発表予定。

6．個人情報の取り扱いについて

乳癌既往歴のある原発性肺癌手術症例の検討 Ver.1.0 (2022.7.25)

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【研究機関】国立病院機構四国がんセンター　呼吸器外科
【研究責任者】重松久之
【連絡先】〒791-0280
愛媛県松山市南梅本町甲 160
国立病院機構四国がんセンター　呼吸器外科　重松久之
TEL: 089-999-1111（代表）　FAX: 089-999-1100

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい